

研究課題

医学生の教育参画の実態の解明

へのご参加のお願い

下記説明事項をご一読いただき、アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

本アンケートに回答する事により、不利益を被ることは一切ございません。また、本アンケートへの協力はあなたの自由意思であり、研究利用にご同意いただけない場合であってもそれを理由に不利益を被ることはございません。本アンケート結果の研究利用についてご同意いただける場合は、「研究利用への同意」の項目で「同意する」に、ご同意いただけない場合は「同意しない」にチェックをお願いいたします。

1. 研究の概要

【研究責任者】

順天堂大学医学部総合診療科学講座 特任助教 藤川 裕恭

【共同研究者】

群星沖縄臨床研修センター センター長 徳田 安春

水戸協同病院 総合診療科 教授 小林 裕幸

獨協医科大学 総合診療医学 教授 志水 太郎

順天堂大学 医学部医学教育研究室 教授 西崎 祐史

自治医科大学 地域医療学センター 総合診療部門 学内講師 山本 祐

千葉大学 地域医療教育学 特任准教授 鋪野 紀好

順天堂大学医学部 精神医学講座 准教授 田宗 秀隆

順天堂大学医学部総合診療科学講座 教授 内藤 俊夫

順天堂大学医学部総合診療科学講座 准教授 森 博威

杏林大学 総合医療学 助教 福井 翔

【研究事務局】

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1 順天堂大学医学部総合診療科学講座 藤川 裕恭

電話番号：03-3813-3111 Fax：03-5802-1190 E-mail：hirohisa.fujikawa@gmail.com

【研究の目的及び意義】

近年、国際的に、卒前医学教育における医学生への教育参画（student engagement）の重要性が注目されています。例えば、「医学教育分野別評価基準」においても、基本的水準として「医学部は、学生が以下の事項を審議する委員会に学生の代表として参加し、適切に議論に加わることを規定し、履行しなければならない。」、質的向上のための水準として「医学部は、学生の活動と学生組織を奨励するべきである。」と記載されています。しかし、本邦において、実際にどの程度医学生への教育参画がなされているか、どのような背景を持つ医学生が教育参画に関わっているのか、教育参加のもたらす効果について当事者がどのように感じているのかについては、調査がなされていません。そこで本研究では、本邦における医学生への教育参画の実態について解明することを目的とします。

【研究の方法及び期間】

2025 年度 新臨床研修医対象基本的臨床能力評価試験（GM-ITE PGY-0）で実施するアンケートの結果および試験結果を使用します。具体的には、医学生時代の教育参画に関するアンケート項目、人口統計学的設問、GM-ITE PGY-0 のスコアなどを使用します。

〔医学生時代の教育参画に関するアンケート項目（7 項目）〕

近年、卒前医学教育における医学生の教育参画（学生の意見をカリキュラムに反映させるなど、学生が自らの受ける教育に関与する取り組みであり、student engagement などと呼ばれます）の重要性が注目されています。本設問では、皆さんの出身大学における状況について、お答えください。

(1) 出身大学において、医学生の教育参画の取り組みへ関わっていたか教えてください。

- ・そのような取り組みはなかった
- ・取り組みはあったが、自分は参加していなかった
- ・取り組みがあり、自分も参加した

(2) 「(1)」で「取り組みがあり、自分も参加した」と答えた方にご質問です。どのような経緯で、その取り組みに関わることになりましたか？

- ・自らの意思で（立候補して）関わっていた
- ・選挙で選ばれた
- ・ランダムな抽選で選ばれた
- ・その他（自由記述）

(3) 総じてみて、出身大学では、医学生の見解が、医学教育カリキュラムに反映されていると感じていましたか？0点（全く反映されていない）から10点（非常に反映されている）で評価してください。

(4) 日本の医学生の間では、課外活動として、自主的な勉強会活動がしばしば行われています。そのような勉強会活動への、医学生時代のあなたの関わり方について、教えてください。

・参加していた（毎日）

勉強会の内容（例：臨床推論）（自由記述）：

・参加していた（週に5-6日）

勉強会の内容（例：臨床推論）（自由記述）：

・参加していた（週に3-4日）

勉強会の内容（例：臨床推論）（自由記述）：

・参加していた（週に1-2日）

勉強会の内容（例：臨床推論）（自由記述）：

・参加していた（月に2-3日）

勉強会の内容（例：臨床推論）（自由記述）：

・参加していた（月に1日）

勉強会の内容（例：臨床推論）（自由記述）：

・参加していた（月に1日未満）

勉強会の内容（例：臨床推論）（自由記述）：

・全く参加していなかった

(5) 日本の医学性の間では、課外活動として、クラブ活動（部活動）が盛んに行われています。クラブ活動（部活動）への、医学生時代のあなたの関わり方について、教えてください。ただし、(4)の自主的な勉強会活動は除きます。一方、サークル活動については、クラブ活動（部活動）に含めてご回答ください。

・参加していた（毎日）

クラブ活動（部活動）の内容（例 1：野球部）（例 2：写真部）（自由記述）：

・参加していた（週に 5-6 日）

クラブ活動（部活動）の内容（例 1：野球部）（例 2：写真部）（自由記述）：

・参加していた（週に 3-4 日）

クラブ活動（部活動）の内容（例 1：野球部）（例 2：写真部）（自由記述）：

・参加していた（週に 1-2 日）

クラブ活動（部活動）の内容（例 1：野球部）（例 2：写真部）（自由記述）：

・参加していた（月に 2-3 日）

クラブ活動（部活動）の内容（例 1：野球部）（例 2：写真部）（自由記述）：

・参加していた（月に 1 日）

クラブ活動（部活動）の内容（例 1：野球部）（例 2：写真部）（自由記述）：

・参加していた（月に 1 日未満）

クラブ活動（部活動）の内容（例 1：野球部）（例 2：写真部）（自由記述）：

・全く参加していなかった

(6) 医学生の教育参画について、意見・感想・提言などありましたら、自由に記してください。

(7) 医学教育に限らず、医学生の意見がカリキュラム策定・病院運営等に取り入れられている部署や仕組みが出身大学にあれば、自由に記してください。

研究期間は、研究実施の許可日より 2028 年 3月31日までとします。

【研究対象者】

2025 年度 新臨床研修医対象 GM-ITE の参加者のうち、研究参加について、十分な理解のうえ、研究対象者本人の自由意思による同意が得られた方

【研究に用いる情報の種類】

2025 年度 新臨床研修医対象 GM-ITE のアンケート結果（医学生時代の教育参画についての回答内容および人口統計学的設問等）、受験者の基本情報及び試験結果

2. 研究参加の任意性と撤回の自由

本アンケートへの協力および研究への参加はあなたの自由意思であり、ご同意いただけない場合であってもそれを理由に不利益を被ることは一切ございません。研究の内容についてご理解いただき、研究にご参加いただける場合は「研究利用への同意」の項目で「同意する」に、ご同意いただけない場合は「同意しない」にチェックをお願いいたします。もし同意を撤回される場合は、日本医療教育プログラム推進機構（JAMEP）のホームページ（<https://jamep.or.jp/ic/>）から「研究利用に関する不同意書」をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、日本医療教育プログラム推進機構事務局までお送りください。ただし、同意を撤回されたとき、すでに研究結果が論文等に公表されていた場合は廃棄することができませんのでご了承ください。

3. 個人情報の取扱い

本アンケート結果は、日本医療教育プログラム推進機構（JAMEP）の個人情報保護管理責任者が、個人情報とは関係のない研究用ID を付し、個人情報の復元または特定のできない状態に匿名化を行います（匿名加工情報を作成します）。これらの情報・データ等は、研究用ID を使用したデータファイルとしてセキュリティが確保されたインターネット経由または電子媒体で送付され、セキュリティが確保された PC またはサーバ、施錠できるキャビネット等を使用し、特定の関係者以外がアクセスできない形で研究責任者が管理・保管いたします。また、研究で得られた研究対象者の情報を研究の目的以外に使用することはございません。

4. 研究に関する情報公開の方法及び研究により得られた結果等の取扱い

研究の成果は、学会発表や学術雑誌等で公表いたします。発表された論文等については、日本医療教育プログラム推進機構（JAMEP）のホームページにて公開いたします。尚、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

5. 研究対象者に生じる負担並びに予想されるリスク及び利益

本アンケートに回答し、研究にご参加いただいた場合、将来の臨床研修教育の進歩に貢献できる可能性があります。研究対象者に不利益・リスクは生じません。

6. 試料・情報の保管及び廃棄の方法

研究に係る情報・データ等及び重要な文書（申請書類の控え、通知文書、各種申請書・報告書の控え、その他データの信頼性を保証するのに必要な書類または記録等）は、研究の終了または中止後 5 年が経

過する日まで保管します。保管方法は、セキュリティが確保された PC またはサーバ、施錠できるキャビネット等を使用し、特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管します。保管期間が過ぎた情報・データ等については、書類の場合はシュレッダー等を用いて廃棄し、データで保管されている場合は、データを復元できない形で完全に消去します。

7. 研究対象者の費用負担等

研究対象者の費用負担はございません。

8. 研究から生じる知的財産権の帰属

上記研究の結果として知的財産権等が生じる可能性があります、その権利は研究機関、民間企業を含む共同研究機関及び研究従事者等に属し、研究対象者はこの特許権等を持ちません。また、その知的財産権等に基づき経済的利益が生じる可能性があります、これについての権利も持ちません。

9. 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

本研究について、企業等からの資金提供はありません。また、本研究は、日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究（令和 6 年 4 月～令和 9 年 3 月、研究代表者 藤川 裕恭、新時代の良い患者ケアとは：担当医としての責任感・能力、二拠点生活者診療から探る）から資金提供を受けています。研究分担者の西崎は、基本的臨床能力評価試験プロジェクトマネージャーとして JAMEP から謝金を受けています。また、研究分担者の徳田は JAMEP の理事を務めています。研究分担者の西崎、徳田、志水、小林、鋪野は、JAMEP が主催する講習会の講師として謝金を得ています。研究分担者の志水、山本、鋪野、田宗、福井は試験問題作成委員として、徳田は試験問題査読委員として、JAMEP から謝金を得ています。

10. 研究対象者及びその関係者からの相談等への対応

研究対象者等及びその関係者からの相談については、下記相談窓口にて対応いたします。

研究責任者 順天堂大学医学部総合診療科学講座 藤川 裕恭

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1 順天堂大学医学部総合診療科学講座

電話番号：03-3813-3111 Fax：03-5802-1190 E-mail：hirohisa.fujikawa@gmail.com

11. その他

本研究は、日本医療教育プログラム推進機構（JAMEP）の倫理審査委員会の承認を受けて実施するものです。また、試験結果及びアンケート結果の研究利用に関する詳細につきましては、JAMEP のホームページ<<https://jamep.or.jp/ic/>>にて公開しております。

尚、基本的臨床能力評価試験（GM-ITE・GM-ITE PGY-0）並びに本アンケートで取得した試料・情報につきましては、将来計画される臨床研修プログラム及び研修環境の調査・改善を目的とした研究に利用する可能性がございます。将来実施される研究及び提供先となる研究機関に関する情報は、JAMEP のホームページ<<https://jamep.or.jp/ic/>>にて公開いたします。

研究・アンケートに関するご質問等がございましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：

東京都品川区大崎1-19-10 大崎KIビル6F

特定非営利活動法人 日本医療教育プログラム推進機構

info@jamep.or.jp